2026 年 11 月 18 日

報道関係者　各位

株式会社 JMDC

順天堂大学と JMDC、医療・ヘルスケア領域で新たな価値の共創を目指す包括連携協定を締結

～ 最先端の医療 AI・データサイエンス知見とリアルワールドデータの融合により、次世代デジタルヘルスケア、個別化予防、治験 DX の社会実装を加速 ～

«本リリースのポイント»

■ **【次世代医療ソリューションの共創】**
学校法人順天堂 順天堂大学（以下「順天堂大学」）の高度な臨床・医学的知見と、株式会社 JMDC（以下「JMDC」）が有する国内最大規模の医療ビッグデータを融合。第一弾として薬剤部向け分析ツール「MC=Valuation」を早期実装し、病院経営改善と現場の課題解決に直結するデータ解析ソリューションを共同開発します。

■ **【ヘルスケア・予防領域における行動変容促進モデルの構築】**
JMDC の PHR（パーソナルヘルスレコード）サービス「Pep Up」を通じ集積したライフログデータ等と、順天堂大学の予防医学知見を連携。AI を用いたリスク予測や、一般生活者の行動変容を効果的に促進する新たなデジタルヘルスケア介入モデルの社会実装を目指します。

■ **【治験領域におけるデータドリブン化とオペレーション改善】**
国際レベルの臨床試験体制を有する順天堂大学医学部附属順天堂医院（以下「順天堂医院」）において、JMDC のリアルワールドデータおよび標準化技術を応用。データ駆動型の患者スクリーニングによる CRC 業務の省力化等、国際共同治験を見据えた次世代プラットフォームを確立します。

«本リリースの詳細»

１．　背景

近年、医療 DX の加速に伴い、電子カルテ、DPC、レセプト、PHR 等の「リアルワールドデータ」を臨床研究や病院経営の最適化に活かす重要性が極めて高まっています。しかしながら、データが異なる組織やシステム、規格に分断されて管理されているため、実診療の実態をリアルタイムかつ横断的に把握し、診療現場や経営、創薬研究へ迅速にフィードバックする高度な仕組みは、未だ確立の途上にあります。

順天堂大学は、診断・診療支援 AI の開発や、生成 AI を活用した診療効率化、PFM（患者入退院管理）AI マッチングシステムの導入など、医療 AI DX の先進的な臨床現場実装において豊富な実績を有しています。

また、JMDC は企業理念として、「健康で豊かな人生をすべての人に」を掲げ、国が推進する医療 DX の実現にも貢献すべく、医療費の増大や医療の地域格差といった課題解決にデータと ICT の力で取り組むことで、持続可能なヘルスケアシステムの実現を目指しています。具体的には、幅広いヘルスケアデータを蓄積・社会に還元することで、医療の最適化を支援してまいりました。この理念のもと、これまでもがんセンター、大学病院、特定機能病院等との共同研究を通じて、医療ビッグデータや AI 活用の支援を行ってまいりました。

このような背景のもと、両者は単なるツールの導入や局所的な学術研究の枠組みを超え、臨床現場における医療安全の向上、業務効率化、そして社会的価値の創出を実現すべく、戦略的パートナーシップとなる包括連携協定を締結いたしました。

２．　連携の概要

【第一の柱】次世代医療ソリューションの共創

順天堂大学が有する高度な臨床データ・医学的知見と、JMDC が有する国内最大規模の医療ビッグデータを融合させ、他院のモデルとなるような「次世代型のデータ解析ソリューション」の開発を目指します。

その開発にあたり、薬剤領域におけるアカデミアとしての豊富な臨床知見と、JMDC が有する国内最大規模の医療ビッグデータに基づくデータ分析の知見・実績を融合させ、医療機関の経営改善に向けた多様な共同研究テーマを検討・実施します。それらの共同研究を推進するための分析基盤であり、医療機関の現場におけるクイックウィンとして、JMDC の提供する薬剤部向けデータ分析ツール「MC=Valuation」を早期実装します。

【第二の柱】ヘルスケア・予防領域における行動変容促進モデルの構築

医療機関内の臨床データ利活用にとどまらず、JMDC の PHR サービス「Pep Up」を通じて集積したライフログデータ等と、順天堂大学の臨床・予防医学知見および高度なデータ解析技術を掛け合わせます。

これにより、健常時からのリスク予測や、一般生活者の行動変容を効果的に促進する新たなヘルスケアプログラム・予防介入モデルの共同開発等を検討、社会実装を目指します。

【第三の柱】治験領域におけるデータドリブン化とオペレーション改善

最先端の高度医療や、国際レベルの臨床試験の実施体制（臨床研究・治験センター等）を有する順天堂医院において、JMDC のデータ標準化技術やデータエンジニアリング力を応用した改善検討を行います。具体的には、治験を支援する CRC 等のスクリーニング業務等のオペレーション改善による省力化や、製薬企業等との国際共同治験にスムーズに対応できる、強固なデータドリブン治験プラットフォームの確立に向けた検討等を想定しています。

３．　今後の展望

両者はまず、順天堂医院の薬剤・臨床現場および治験分野における共同検討を開始し、データサイエンスとデジタル技術を活用した具体的なソリューションの実証や現場の業務効率化（クイックウィン）を推進します。

中長期的には、順天堂大学の AI・臨床知見と JMDC の医療ビッグデータを融合させ、予防から医療までをシームレスに結ぶデジタル医療エコシステムの確立を目指すとともに、創出した医療 AI・DX の成功事例やデータ分析手法等を他大学病院や地域医療連携網へ「社会実装モデル」として横展開し、国全体の医療課題解決や持続可能な社会保障制度の維持に貢献していきます。加えて、地方自治体や企業等との他産業連携を加速させ、社会全体へ新たな健康価値の提供を目指します。

■本包括連携協定に関する代表者コメント

学校法人順天堂 順天堂大学 学長 代田 浩之

「順天堂大学は、最先端の臨床医療・研究アセットを有し、AI インキュベーションファームの取組などを通じた DX に先進的に取り組んでまいりました。今回、リアルワールドデータの利活用で確固たる基盤をお持ちの JMDC 様と包括的なパートナーシップを締結できたことを大変喜ばしく思います。本学附属医院、AI インキュベーションファーム、薬学部が保有する実臨床における卓越した知見及び経営 DX 基盤と、JMDC 様のビッグデータを高次元で掛け合わせることで、病院の現場にいち早く業務改善の恩恵を還元します。さらに、治験・臨床研究のグローバルなデータ標準化、高度化の推進や、PHR を用いた生活習慣・行動変容分野への予防的介入など、医学・医療の未来を変革する次世代ソリューションの共創を進めてまいります。」

学校法人順天堂 順天堂大学医学部附属順天堂医院 院長 山路 健
「順天堂医院は、『温もりを感じられる信頼できる病院』を掲げ、質の高い安全な医療を前提に、患者さん一人ひとりに寄り添う医療をめざしています。マンパワーに限りがあるからこそ、デジタルとデータを適切に組み込むことが重要であり、当院ではPFM AI マッチングシステムや AI コンシェルジュの導入に加え、データドリブンな経営の可視化とスマート化に取り組んでまいりました。今回の JMDC 様との連携により、国内最大規模の医療ビッグデータを扱ってきた JMDC 様の分析技術を活かし、当院の診療・経営データの価値を最大限に引き出すことで、医療現場の意思決定を一層客観的かつ迅速なものにできると期待しています。将来的には、患者さんの健康と受療の歩みを捉える"ペイシェントエンジン"と、病院の診療・経営資源を最適に配分する"ホスピタルエンジン"が融合し、病院全体の最適化が実現されると考えています。本取り組みをその一助とし、生み出したゆとりを患者さんやご家族と向き合う時間へと還元してまいります。」

学校法人順天堂 順天堂大学 AI インキュベーションファーム センター長／医学部総合診療科 教授 矢野 裕一朗
「これからの医療で重要になるのは、病院の中で得られる検査値や診療記録だけでなく、患者さんが病院の外で過ごす日々の暮らしや価値観、すなわち一人ひとりの“ナラティブ（物語）”まで含めて捉えることです。電子カルテと PHR（パーソナルヘルスレコード）がつながることで、診察室で見える“点”の情報が、生活の中で続いていく“線”の情報へと結び付き、身体・心理・社会的な背景を包括的にとらえるホリスティックな医療が現実のものとなります。本包括連携協定は、順天堂大学が培ってきた医療 AI・データサイエンスの知見と、JMDC 様の医療ビッグデータおよび PHR サービス「Pep Up」を掛け合わせ、病院の内側と外側をシームレスにつなぐための基盤になるものと考えています。AI とデータの力を活かしながらも、その先にいる患者さん一人ひとりの人生に寄り添う医療を、予防から治療、そしてその後の生活まで切れ目なく届けられるよう、JMDC 様とともに取り組んでまいります。」

株式会社 JMDC 代表取締役社長兼 CEO 野口 亮
「順天堂大学様と包括連携協定を締結し、ともに取り組めることを嬉しく思います。JMDC ではこれまでもがんセンター、大学病院、特定機能病院等との共同研究を通じて、医療ビッグデータや AI 活用の支援を行っており、今回の取り組みはこうした JMDC によるアカデミアのビッグデータ活用支援の一環であります。
他方、今回はこれまでのアカデミア支援を越え、順天堂大学様が持つ先進的な病院経営システムや、治験をはじめとする卓越した実臨床の強みと、当社の日本最大級のデータを融合させる包括的な試みです。薬剤領域や治験領域におけるデータサイエンスの力を臨床と組み合わせることで、医療従事者の皆様の負担を減らすだけでなく、一般生活者、そして医療に携わるすべての人々に、目に見える変革を社会へと実装してまいります。」

■参画機関の概要
学校法人順天堂 順天堂大学
URL　　：https://www.juntendo.ac.jp/
代表者　　：学長　代田 浩之
本社　　：東京都文京区本郷二丁目 1 番 1 号
概要　　：1838 年に順天堂として創設され、医学部をはじめとする医療・健康分野のアカデミア・臨床の発展に寄与する。附属の順天堂医院（1,051 床）は、高度かつ安全な医療を提供するだけでなく、先端的な DX を積極的に推進する特定機能病院として、日本の医療界をリードしている。

■株式会社 JMDC
URL　　：https://www.jmdc.co.jp/
代表者　　：代表取締役社長兼 CEO　野口 亮
本社　　：東京都港区芝大門二丁目 5 番 5 号 住友芝大門ビル 12 階
概要　　：医療ビッグデータ業界のパイオニアとして 2002 年に設立。独自の匿名化処理技術とデータ分析集計技術を有しています。26 億件以上のレセプトデータと 9,400 万件以上の健診データ（2026 年 3 月時点）の分析に基づく保険者向け保健事業支援、医薬品の安全性評価や医療経済分析などの情報サービスを展開しています。また、健康度の単一指標（健康年齢）や健康増進を目的とした Web サービス（Pep Up）など、医療データと解析力で健康社会の実現に取り組んでいます。

■本リリースに関するお問合せ先
株式会社 JMDC コーポレートコミュニケーション室
MAIL　　：jmdc-pr@jmdc.co.jp
TEL　　：03-5733-5010

以上